情報数学 III 第6回小テストレポート課題

– この課題について 一

- (1) 第6回小テストの自己採点の結果,60点に満たなかった者 は以下の問に答え,レポートとして提出すること.
- (2) レポートはすべての問題について解答すること。不明な点があれば質問しなさい。あまりに酷いレポート(字が極めて粗暴、用紙に破り跡がある、理解していないまま適当に書いている、など)は読みません。
- (3) 提出期限は12月7日(水)10:30.
- (4) 提出場所は 教育棟 1 階事務室入り口のレポートボックス.
- $\boxed{\mathbf{1}}$ xy-座標系における座標 \vec{x} と XY-座標系における座標 \vec{X} が

$$\vec{x} = \begin{pmatrix} \frac{4}{5} & \frac{3}{5} \\ -\frac{3}{5} & \frac{4}{5} \end{pmatrix} \vec{X} + \begin{pmatrix} 1 \\ -2 \end{pmatrix}$$

という関係で座標変換されるとする。このとき、次の各間に答えなさい。

$$(1) \left(\begin{array}{cc} \frac{4}{5} & \frac{3}{5} \\ -\frac{3}{5} & \frac{4}{5} \end{array} \right) \left(\begin{array}{c} 1 \\ -2 \end{array} \right) + \left(\begin{array}{c} 1 \\ -2 \end{array} \right)$$
を計算しなさい.

$$(2) \left(\begin{array}{c} 2 \\ 3 \end{array}\right) = \left(\begin{array}{c} \frac{4}{5} & \frac{3}{5} \\ -\frac{3}{5} & \frac{4}{5} \end{array}\right) \vec{X} + \left(\begin{array}{c} 1 \\ -2 \end{array}\right)$$
 を満たす平面ベクトル \vec{X} を求めなさい.

$$(3) \begin{pmatrix} a \\ b \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} \frac{4}{5} & \frac{3}{5} \\ -\frac{3}{5} & \frac{4}{5} \end{pmatrix} \begin{pmatrix} a \\ b \end{pmatrix} + \begin{pmatrix} 1 \\ -2 \end{pmatrix}$$
 を満たす実数 a,b が存在するかどうか考察しなさい。存在する場合はその値を求めなさい。

2 *xyz*-座標系と *XYZ*-座標系は

$$\begin{pmatrix} x \\ y \\ z \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} X \\ Y \\ Z \end{pmatrix} + k \begin{pmatrix} 1 \\ -1 \\ 3 \end{pmatrix}$$

と平行移動で座標変換されるとする。 xyz-座標系における平面 x-y+3z=2 を XYZ-座標系における方程式で表しなさい。

3 (なし)*1

 $^{*^{1}}$ 「2次曲線の分類 (講義メモ)」をよく読んで理解しておくこと.

情報数学 III 第6回小テストレポート課題

- $egin{aligned} oldsymbol{4} & ext{対称行列 } M = \left(egin{array}{cc} 1 & -rac{1}{2} \ -rac{1}{2} & 1 \end{array}
 ight)$ について以下の問に答えなさい.
 - (1) 固有多項式 $\Phi_M(t)=\det\left(\begin{array}{cc}t-1&\frac{1}{2}\\\frac{1}{2}&t-1\end{array}\right)$ $(=\det(tE_2-M))$ を計算しなさい。また,方程式 $\Phi_M(t)=0$ の解(M の固有値)を求めなさい。
 - (2) $\left(egin{array}{c} -rac{1}{\sqrt{2}} \ rac{1}{\sqrt{2}} \end{array}
 ight)$ および $\left(egin{array}{c} rac{1}{\sqrt{2}} \ rac{1}{\sqrt{2}} \end{array}
 ight)$ が M の固有ベクトルであることを示しなさい.
 - (3) 行列 $P = \begin{pmatrix} -\frac{1}{\sqrt{2}} & \frac{1}{\sqrt{2}} \\ \frac{1}{\sqrt{2}} & \frac{1}{\sqrt{2}} \end{pmatrix}$ に対し、 tPMP を計算しなさい。

5
$$A=\begin{pmatrix} 16 & -12 \\ -12 & 9 \end{pmatrix}$$
, $P=\begin{pmatrix} -\frac{4}{5} & \frac{3}{5} \\ \frac{3}{5} & \frac{4}{5} \end{pmatrix}$, $\vec{b}=\begin{pmatrix} 5 \\ -10 \end{pmatrix}$ とする. 以下の問に答えなさい.

- (1) $\vec{x} = \begin{pmatrix} x \\ y \end{pmatrix}$ とし,x, y の 2 次多項式 $f(x, y) = {}^t\vec{x}A\vec{x} + {}^t\vec{x}\vec{b} + 5 *^2$ を計算しなさい.
- (2) ^tPAP を計算しなさい.
- (3) $\vec{x} = P\vec{X} = P\begin{pmatrix} X \\ Y \end{pmatrix}$ と座標変換するとき, f(x,y) = 0 を X,Y の方程式で表しなさい.

^{*&}lt;sup>2</sup> ただし、右辺の積は行列の積